令和7年度事業実績報告

1. 事業名

奨学金無利子貸与事業

2. 事業方針

平和で明るく活力ある豊かな社会を実現するために、教育、文化、産業、医療及び福祉等のあらゆる分野の社会活動に貢献する有用な人材の育成に努める。

3. 事業目的

沖縄県内に住所を有する優秀なる学生で、経済的事情により大学等への修学が困難な者に対する学資の貸与を行うことにより、有用な人材を育成することを目的とする。

令和7年度は、下記のとおり事業実施計画を設定し、計画に基づき行われた結果は、以下の通りとなっている。

4. 事業実績

計 画＜1＞　貸与の対象者

学校教育法に定める大学（短大も含む）、大学院、国立沖縄工業高等専門学校（4年、5年在学）、沖縄職業能力開発大学校、沖縄県立農業大学校及び国外大学に在学中の者に加え、令和4年度からは専門学校（2年以上）に在学中の者も対象とし、貸与事業の推進に努める。

結 果

令和7年度の新規貸与生は、県外大学に5名(うち国外の大学0名)、県内大学に2名の合計7名であった。継続貸与生21名と合わせた総計は28名、18,900,000円の貸与であった。

また、対前年度比は、新規貸与生1名の増加、継続貸与生10名の減少で、総計は9名・貸与総額5,700,000円の減少であった。

計 画＜2＞　募集業務の周知

県内の高等学校及び大学等に募集要項をメール送付すると共に、リーフレット、ホームページ及び「広報おきなわ」で一般に周知を図る。

結 果

貸与生募集については、11月に県内高等学校及び県内大学に募集要項をメール送信し、12月には市内事務委託者、市内5か所の高等学校、市立図書館、市立博物館及び市教育総務課に募集ポスターの掲示を依頼した。また、当育英会ホームページへも適宜掲載し、募集に関する告知、相談、助言等を実施した。

計　画＜3＞　貸与費計画

新規①(県内)							
50,000	円	×	12 カ月	×	15 名	＝	9,000,000 円
新規②(県外及び国外)							
70,000	円	×	12 カ月	×	15 名	＝	12,600,000 円
			(新規人数		30 名	小計	21,600,000 円)
継続①(県内)							
50,000	円	×	12 カ月	×	12 名	＝	7,200,000 円
継続②(県外及び国外)							
70,000	円	×	12 カ月	×	8 名	＝	6,720,000 円
			(継続人数		20 名	小計	13,920,000 円)
			総計人数		50 名	総計	35,520,000 円

結　果

最大50名、35,520,000円の貸与を計画し、28名、18,900,000円の貸与を実施した。

新規①(県内)							
30,000	円	×	12 カ月	×	1 名	＝	360,000 円
40,000	円	×	12 カ月	×	1 名	＝	480,000 円
50,000	円	×	12 カ月	×	0 名	＝	0 円
新規②(県外及び国外)							
50,000	円	×	12 カ月	×	0 名	＝	0 円
60,000	円	×	12 カ月	×	1 名	＝	720,000 円
70,000	円	×	12 カ月	×	4 名	＝	3,360,000 円
			新規人数		**7 名**	**小計**	**4,920,000 円**
継続①(県内)							
30,000	円	×	12 カ月	×	1 名	＝	360,000 円
40,000	円	×	12 カ月	×	1 名	＝	480,000 円
50,000	円	×	12 カ月	×	10 名	＝	6,000,000 円
継続②(県外及び国外)							
50,000	円	×	12 カ月	×	1 名	＝	600,000 円
60,000	円	×	12 カ月	×	1.5 名	＝	1,080,000 円
70,000	円	×	12 カ月	×	6.5 名	＝	5,460,000 円
			継続人数		**21 名**	**小計**	**13,980,000 円**
			総計人数		**28 名**	**総計**	**18,900,000 円**

※継続生1名について、4月～9月に60,000円/月、10月～翌年3月に70,000円/月を貸与

計　画＜4＞　貸与者の決定と公表

本育英会の理事会において、定款第41条に基づき新規貸与生を決定する。なお選考に当たっては、学資の貸与並びに償還方法に関する規則の留意事項により審査し、決定する。なお、審査に当たっては、利害関係を有する理事は除外し、その結果は、申請者への通知はもちろん、決定についてはホームページで一般に公表する。

結　果

新規貸与生の決定については、令和7年5月14日開催の第1回理事会において決定した。なお、選考に当たっては、学資の貸与並びに償還方法に関する規則の留意事項により慎重に審査した。

結果については、申請者へ決定通知を令和7年5月21日に発送した。また、公表については、7月23日に公示し、育英会のホームページに掲載した。

計　画＜5＞　年間事業

	事業計画	事業実績
4月	・貸与生募集 ・償還残高通知発送業務	・募集業務を実施（4月1日から4月30日まで） ・償還残額確認書（105件）送付（2日）
5月	・監査 ・貸与生審査及び決定 ・理事会	・法人監査（7日） ・第1回理事会（14日） →令和6年度事業実績報告および収支決算報告等 →令和6年度新規貸与生の審査（10名を決定） ・決定通知発送（21日） ・定時評議員会（5月28日） 令和6年度事業実績報告および収支決算報告
6月	・貸与生決定通知発送 ・定時評議員会	・継続貸与生への振込開始（令和8年3月まで）※振込日は毎月1日とし、当日が土日祝日の場合は前営業日
7月	・新規・継続奨学生への振込み	・新規貸与生への振込開始（令和8年3月まで） ・令和7年度新規貸与生の公示（23日） ホームページ及び事務所入口に掲示 ・償還完納通知の発送（10日：10件、29日：1件）
8月	・滞納者への督促及び催告	・電話及び対面で貸与相談の実施（適宜）
9月	・寄付金募集強化月間 ・償還相談会の実施	・償還金残金確認書の発送（1日：97件） ・当事者へ、催告（3名）及び督促（11名）の文書発送（16日） ・償還完納通知の発送（9日：1件） ・企業、医療機関等（324件）へ寄附金の依頼文書発送(26日） ・償還金残額確認書（95件）の送付（9月10日）
10月	・償還残高通知発送業務 ・償還相談会の実施	・電話及び対面で償還指導の実施（適宜） ・県内企業等へ寄付のお願い文書送付（304か所）
11月	・貸与生募集依頼	・第2回理事会（4日） →沖縄市育英会経理規定、就業規則の一部改正他 ・県内大学、高校及び専門学校等へ募集要項を発送（17日） ・沖縄市役所職員へ寄付のお願い文書送付
12月	・寄付金募集強化月間	・ポスター、チラシを作成、市内公共施設や自治公民館に掲示 ・市内5か所公立高校へポスター掲示依頼（1日）
1月	・滞納者への督促及び催告	・電話及び対面で貸与相談の実施（適宜）
2月	・償還相談会の実施 ・貸与相談受付 ・理事会	・第3回理事会（16日） →R7年度収支補正予算（案）、事業計画及び収支予算他 ・第2回評議員会（24日）→R7年度収支補正予算（案）他
3月	・貸与相談受付 ・評議員会	・当事者へ、催告（3名）及び督促（6名）の文書発送（19日） ・保護者（2名）、連帯保証人（3名）へ催告の通知　〃 ・電話及び対面で貸与相談の実施（適宜）

※毎月顧問税理士による「月例監査」を実施。

計　画＜6＞　資金造成計画

【歳入】

	計　画	実　績
基本財産運用益	7,000 円	9,492 円
特定資金運用益	18,000 円	51,489 円
受取補助金(沖縄市教育委員会)	2,520,000 円	2,520,000 円
寄付金	7,000,000 円	14,157,902 円
償還金	18,000,000 円	24,759,000 円
雑収益	1,000 円	0 円
計	27,546,000 円	41,497,883 円

〔当初計画との比較〕	差　額	達成率
基本財産運用益	2,492 円	135.6%
特定資金運用益	33,489 円	286.1%
受取補助金(沖縄市教育委員会)	0 円	100.0%
寄付金	7,157,902 円	202.3%
償還金	6,759,000 円	137.6%
雑収益	△ 1,000 円	0.0%

【歳出】

	計　画	実　績
事業費	8,967,992 円 (補正後9,127,378 円)	9,127,378 円
管理費	624,000 円 (補正後603,827 円)	603,827 円
貸与費	35,520,000 円	18,900,000 円
計	45,111,992 円	28,631,205 円

〔当初計画との比較〕	差　額	達成率
事業費	159,386 円	101.8%
管理費	△ 20,173 円	96.8%
貸与費	△ 16,620,000 円	53.2%

計　画＜7＞　法人運営の適正化及び見える化計画

定款第8条に基づく、諸書類等の公表及び法人運営業務の効率化、公平性等の確保を目指す。

結　果

諸書類等の公表については、一般の閲覧に供した。